慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	行動の実験的分析と心理生理指標
Sub Title	Experimental analysis of behavior and psycho-physiological indices
Author	小川, 隆(Ogawa, Takashi)
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	1972
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要 : 社会学心理学教育学 (Studies in sociology, psychology and education). No.12 (1972.) ,p.87-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	資料
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000012-0087

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

行動の実験的分析と心理生理指標

Experimental Analysis of Behavior and Psycho-physiological Indices

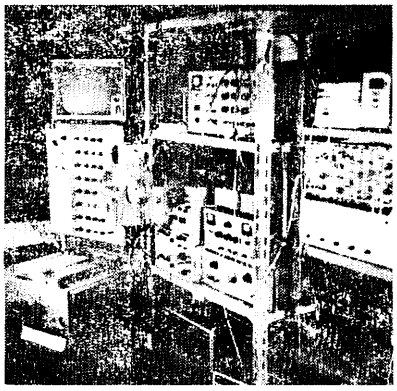
小　川　　隆
Takashi Ogawa

人および動物の行動についての研究は生理的過程とそれとの関連の検証に向けられて来た。心理生理指標を扱う新しい技術と体系の発展によって，思弁の中に包まれていた身心問題が近来，新しい実験操作によって顕にされている。現在，重要な点は行動の研究にとって行動の指標と生理指標とのいずれが基本的であるかというのではなく，両者を統一的に体系化する実験的研究を目指すことであろう。

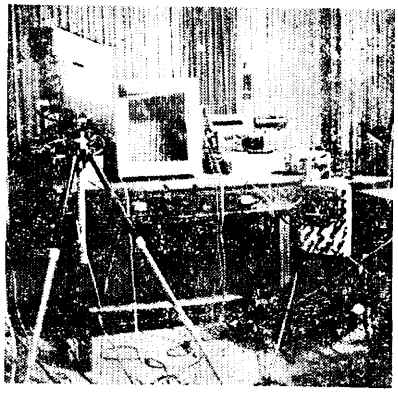
当研究室では，20年来，スキナー・ボックスによるオペラント条件づけによって伝書バトについての行動殊に弁別事態での行動の実験的分析を行って来たが，脳波室新設装置によってこれらの資料と行動の心理生理指標との対応関係を研究する道が開けることとなった。

新設装置は70年度，多用途監視記録装置，(日本光電製 RM-85M)，ビデオコーダー (Sony CV-2100)，小動物手術用具一式，71年度，ブラウン管オシロスコープ (日本光電製 VC-7, VC-8) 2台，ブラウン管オシロスコープ写真撮影装置 (日本光電製 PC-2B)，光音刺激装置 (日本光電製 MS-2PS)，累積記録器 (東測工業製)，データレコーダー (TEAC R351-F) が備えられたが，これらと並んで従来のハト用スキナー・ボックスに実験手続統制装置 (ユニテック製) CS-US タイマー (東測工業製 202-TIMER) が整備，附加された*。

これらの装置の使用によって中枢神経過程の心理生理指標を得られるわけであるが，現在，若い研究者達によって準備的な実験が開始された。こゝに資料として報告されたものはその一端である。心理生理指標を得る実験操作の確立に従って今後，行動の心理生理指標に及ぼす影響と同時に，心理生理過程の変化が行動の指標に及ぼす影響をも次第に研究されることが期待される。



新設の実験装置 (シールド・ルーム外)



シールド・ルーム内の実験装置

* 新設装置は文部省科学研究費及私立大学施設援助資金によって逐次，備えられたものであるが，設備について大熊一郎理事に一方ならずお世話になった。ここに感謝の意を表したい。